

平成 27 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査
決 算 審 査 調 書

平成 28 年 8 月

元気づくり総本部とっとり元気戦略課

目 次

| | | |
|------|----------------------------------|------|
| 1 | 前年度指摘事項等に対する措置等 | 1 頁 |
| | (1) 指摘事項 | |
| | (2) 監査意見 | |
| | (3) 決算審査意見 | |
| 2 | 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 | 1 頁 |
| 3 | 組織及び業務調べ | 1 頁 |
| 4 | 職員の定員、現員調べ | 1 頁 |
| 5 | 役付職員の調べ | 2 頁 |
| 6 | 主な事業に関する調べ | 3 頁 |
| 7 | 決算調書（総括表） | 7 頁 |
| 8 | 事業別実施状況調べ | 8 頁 |
| 9 | 予備費の充用調べ | 12 頁 |
| 10 | 繰越関係調べ | 12 頁 |
| | (1) 継続費逐次繰越調べ | |
| | (2) 繰越明許費調べ | |
| | (3) 事故繰越調べ | |
| 11 | 収入証紙取扱額調べ | 12 頁 |
| 12 | 収入事務処理状況調べ | 12 頁 |
| | (1) 分担金及び負担金 | |
| | (2) 使用料 | |
| | (3) 手数料 | |
| | (4) 財産収入 | |
| | (5) 寄付金 | |
| | (6) 諸収入 | |
| | (7) 現金の取扱状況 | |
| 13 | 税外収入未済額調べ | 14 頁 |
| 14 | 未収金回収促進のための取り組み状況調べ | 14 頁 |
| 15 | 税外収入不納欠損額調べ | 14 頁 |
| 16 | 債務負担行為の状況調べ | 14 頁 |
| 17 | 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ | 14 頁 |
| | (1) 負担金 | |
| | (2) 補助金 | |
| | (2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） | |
| | (3) 交付金 | |
| | (4) 委託料 | |
| | (4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） | |
| 18 | 工事請負費調べ | 16 頁 |
| 18-2 | 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） | 16 頁 |
| 19 | 財産に関する調べ | 16 頁 |
| | (1) 公有財産 | |
| | (2) 金券類の受払状況 | |
| | (3) 基金 | |
| | (4) 債権 | |
| 20 | 財産の貸付及び使用許可調べ | 16 頁 |
| | (1) 土地及び建物 | |
| | (2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの） | |

| | | |
|----|------------------------|-----|
| 21 | 借受不動産明細調べ | 16頁 |
| 22 | 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ | 16頁 |
| | (1) 職員住宅 | |
| | (2) 職員駐車場 | |
| 23 | 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ | 16頁 |
| 24 | 寄附物件の受納状況調べ | 16頁 |
| 25 | 備品の処分状況調べ | 16頁 |
| 26 | 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ | 17頁 |
| | (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ | |
| | (2) 物品の照合 | |
| 27 | 貸付金等状況調べ | 17頁 |
| | (1) 総括表 | |
| | (2) 償還状況 | |
| ○ | 意見、要望等 | 17頁 |

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

| 課名 | 係（担当）名 | 課の主な所掌事務 |
|-----------|-----------------------------------|--|
| とっとり元気戦略課 | 総合調整担当、総務担当、元気づくり担当、共生社会プロジェクト推進室 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 県政推進上の重要政策の統轄及び総合調整に関すること。 ・ 県の重点施策の推進の総括に関すること。 ・ 将来ビジョンに関すること。 ・ 共生社会プロジェクトの推進に関すること。 |

4 職員の定員、現員調べ

| 種別 区分 | 事務職員 | | 技術職員 | | 現業職員 | | 合計 | | 備考 |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------------------|
| | 28.7.1 現在 | 27.7.1 現在 | 28.7.1 現在 | 27.7.1 現在 | 28.7.1 現在 | 27.7.1 現在 | 28.7.1 現在 | 27.7.1 現在 | |
| 定員 | 16 | 14 | | | | | 16 | 14 | H28.4 共生社会プロジェクト推進室新設（2名） |
| 現員 | () 17 | () 15 | () | () | () | () | () 17 | () 15 | |
| 過不足(Δ) | 1 | 1 | | | | | 1 | 1 | |
| 臨時職員 | | | | | | | | | |
| 非常勤職員 | 2 | 2 | | | | | 2 | 2 | |

5 役付職員の調べ

(平成28年 8月 1日現在)

| 職 名 | 氏 名 | 在 職 期 間 | | 備 考 |
|--------------------|---------|---------|---|--------|
| | | 年 | 月 | |
| 統轄監 | 野 川 聡 | 3 | 4 | |
| 元気づくり総本部長 | 小 倉 誠 一 | 1 | 1 | |
| 元気づくり総本部次長 | 亀 井 一 賀 | 1 | 1 | |
| <とっとり元気戦略課> 課 長 | 若 松 紀 樹 | 2 | 4 | (3年7月) |
| 室 長 | 福 田 隆 | 0 | 4 | |
| 課長補佐 | 長 岡 孝 | 1 | 4 | |
| 課長補佐 | 永 谷 麻理子 | 0 | 0 | (4月) |
| 課長補佐 | 藤 田 博 美 | 1 | 4 | |
| 課長補佐 | 山 本 晃 裕 | 0 | 4 | |
| 課長補佐 | 角 井 学 | 0 | 4 | (1年4月) |
| 課長補佐 | 岩 田 朗 | 1 | 1 | |

※在職年数は、前企画課を含む。

6 主な事業に関する調べ

| 事業名 | 概要 | 要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|------|-------|---|---|--|--|--|-----------------------------------|---|---|---|----------------|---|----------------------|--|----------------------------------|--|---|---|--|---|--|--|
| <p>県政推進費 (計画調査費)</p> <p>決算額 5,446千円 (財源内訳) 一般財源 5,444千円 諸収入 2千円</p> <p>明許繰越 県版総合戦略策定費</p> <p>決算額 3,845千円 (財源内訳) 国庫補助金 3,578千円 一般財源 267千円</p> | <p>1 元気づくり推進本部等</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 地方創生の旗手として、現場主義に基づく県政改革と、「顔の見えるネットワーク」の絆を力に、鳥取の元気づくりを推進するエンジンとして「元気づくり推進本部」を設置・運営し、部局横断で強力で施策展開するとともに、パートナー県政推進会議の開催等により、県民の意見を聞き施策反映につなげる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○元気づくり推進本部会議（5回開催・・・4/21、7/1、8/6、10/13、3/23に開催） 県庁内に部局横断的に施策を展開する組織体制として元気づくり推進本部を設け、鳥取元気プロジェクトチャレンジ70の推進、地方創生総合戦略の策定・実行・進行管理の他、政府関係機関地方移転など地方創生の実現に必要な事項に取り組んだ。 なお、部局横断で重点的に取り組むべき事項については10のチームを設け、市町村、団体、当事者など現場の意見を十分に伺いながら、取組の加速化を図った。 〈部局横断型チーム（H27.4.21設置）〉</p> <table border="1" data-bbox="459 808 1476 1568"> <thead> <tr> <th>チーム名</th> <th>検討テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①子育て王国とっとり実現チーム (チーム会議2回開催・・・6/8、11/4)</td> <td>合計特殊出生率を1.72まで引き上げる実効性ある少子化対策の立案、実行及び検証</td> </tr> <tr> <td>②いきいき長寿鳥取県推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/28、11/18、3/28)</td> <td>高齢者がいつまでも元気に、住み慣れた地域で生き生きと暮らし、その力で地域を活性化</td> </tr> <tr> <td>③輝く女性活躍推進チーム (チーム会議2回開催・・・5/1、3/18)</td> <td>男女ともに働きやすい環境づくり、地域社会における男女共同参画の推進</td> </tr> <tr> <td>④正規雇用1万人創出チーム (チーム会議2回開催・・・5/18、11/27)</td> <td>正規雇用1万人チャレンジ計画を策定し、民間団体等との連携で、オール鳥取県で計画実現</td> </tr> <tr> <td>⑤食のみやこ戦略チーム (チーム会議2回開催・・・5/18、11/24)</td> <td>県産品のトップブランド化推進</td> </tr> <tr> <td>⑥国際交流拠点とっとり推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/15、7/23、11/24)</td> <td>外国人宿泊者数6万人の実現、交流人口拡大</td> </tr> <tr> <td>⑦IJUターン6千人・とっとり暮らし推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/29、8/27、11/24)</td> <td>IJUターン6000人達成に向けた体制整備(受け皿づくり)の推進</td> </tr> <tr> <td>⑧魅力あふれる中山間地域・まちなかづくりチーム (チーム会議3回開催・・・6/2、8/5、11/26)</td> <td>安全安心な中山間集落機能・地域づくり体制の強化、まちなかの活性化とにぎわい創出</td> </tr> <tr> <td>⑨障がい者の暮らしやすい鳥取創造チーム (チーム会議3回開催・・・6/3、11/12、3/23)</td> <td>県全体のバリアフリー化の更なる推進、障がい者の収入向上、障がい者雇用1千人の創出</td> </tr> <tr> <td>⑩県民目線の県政改革断行チーム (チーム会議2回開催・・・5/21、11/16)</td> <td>市町村・民間との連携・協働、県庁改革による元気な職場づくりを進め、県民目線で改革</td> </tr> </tbody> </table> <p>※チーム会議とは別に市町村、団体、当事者との意見交換会などを実施し、施策立案につなげた。</p> <p>○地方創生総合戦略の策定と着実な推進 [地方創生総合戦略（H27.10.13策定）] 地方創生総合戦略の策定に当たっては、市町村が策定する戦略内容と調整し、これを支援する形で整合を図ること、産官学金労言などの関係団体のほか次代を担う若者や女性を中心に県民から幅広く意見を伺い反映させることを念頭に、きめ細やかに意見を汲み上げ、「鳥取県元気づくり総合戦略（H27～31年度）」として策定した。</p> <p>(策定経過・意見聴取状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取創生チーム会議（部会）の開催(東部3回、中部3回、西部3回、合同会議1回) 産官学金労言が連携・協力して地方創生に向けた取組を推進し、または広域課題に対応した取組を推進するため、圏域ごとに情報共有・協議の場として運営。 | チーム名 | 検討テーマ | ①子育て王国とっとり実現チーム (チーム会議2回開催・・・6/8、11/4) | 合計特殊出生率を1.72まで引き上げる実効性ある少子化対策の立案、実行及び検証 | ②いきいき長寿鳥取県推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/28、11/18、3/28) | 高齢者がいつまでも元気に、住み慣れた地域で生き生きと暮らし、その力で地域を活性化 | ③輝く女性活躍推進チーム (チーム会議2回開催・・・5/1、3/18) | 男女ともに働きやすい環境づくり、地域社会における男女共同参画の推進 | ④正規雇用1万人創出チーム (チーム会議2回開催・・・5/18、11/27) | 正規雇用1万人チャレンジ計画を策定し、民間団体等との連携で、オール鳥取県で計画実現 | ⑤食のみやこ戦略チーム (チーム会議2回開催・・・5/18、11/24) | 県産品のトップブランド化推進 | ⑥国際交流拠点とっとり推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/15、7/23、11/24) | 外国人宿泊者数6万人の実現、交流人口拡大 | ⑦IJUターン6千人・とっとり暮らし推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/29、8/27、11/24) | IJUターン6000人達成に向けた体制整備(受け皿づくり)の推進 | ⑧魅力あふれる中山間地域・まちなかづくりチーム (チーム会議3回開催・・・6/2、8/5、11/26) | 安全安心な中山間集落機能・地域づくり体制の強化、まちなかの活性化とにぎわい創出 | ⑨障がい者の暮らしやすい鳥取創造チーム (チーム会議3回開催・・・6/3、11/12、3/23) | 県全体のバリアフリー化の更なる推進、障がい者の収入向上、障がい者雇用1千人の創出 | ⑩県民目線の県政改革断行チーム (チーム会議2回開催・・・5/21、11/16) | 市町村・民間との連携・協働、県庁改革による元気な職場づくりを進め、県民目線で改革 | |
| チーム名 | 検討テーマ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①子育て王国とっとり実現チーム (チーム会議2回開催・・・6/8、11/4) | 合計特殊出生率を1.72まで引き上げる実効性ある少子化対策の立案、実行及び検証 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②いきいき長寿鳥取県推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/28、11/18、3/28) | 高齢者がいつまでも元気に、住み慣れた地域で生き生きと暮らし、その力で地域を活性化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③輝く女性活躍推進チーム (チーム会議2回開催・・・5/1、3/18) | 男女ともに働きやすい環境づくり、地域社会における男女共同参画の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④正規雇用1万人創出チーム (チーム会議2回開催・・・5/18、11/27) | 正規雇用1万人チャレンジ計画を策定し、民間団体等との連携で、オール鳥取県で計画実現 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤食のみやこ戦略チーム (チーム会議2回開催・・・5/18、11/24) | 県産品のトップブランド化推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥国際交流拠点とっとり推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/15、7/23、11/24) | 外国人宿泊者数6万人の実現、交流人口拡大 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦IJUターン6千人・とっとり暮らし推進チーム (チーム会議3回開催・・・5/29、8/27、11/24) | IJUターン6000人達成に向けた体制整備(受け皿づくり)の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧魅力あふれる中山間地域・まちなかづくりチーム (チーム会議3回開催・・・6/2、8/5、11/26) | 安全安心な中山間集落機能・地域づくり体制の強化、まちなかの活性化とにぎわい創出 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨障がい者の暮らしやすい鳥取創造チーム (チーム会議3回開催・・・6/3、11/12、3/23) | 県全体のバリアフリー化の更なる推進、障がい者の収入向上、障がい者雇用1千人の創出 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩県民目線の県政改革断行チーム (チーム会議2回開催・・・5/21、11/16) | 市町村・民間との連携・協働、県庁改革による元気な職場づくりを進め、県民目線で改革 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概要 | 要 |
|-------------------------|---|---|
| 県政推進費 (計画調査費) つづき | <p> 県版総合戦略(素案)が概ねまとまる8月26日には、3圏域合同会議として一堂に会し、策定に向けた意見聴取を行うとともに、課題の共有、協議を行った。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・とっとり創生若者円卓会議の設置(4回開催…4/19、5/24、6/27、7/25、7/30提言) 若者の自由な発想に基づく意見を地方創生の具体施策に反映するため、各分野で活躍している若者との意見交換を重ね、若者意見として知事提言を行った。 ・市町村コンシェルジュの設置(各市町村毎に1名、計19名設置) 県と市町村のパイプ役として市町村の主体的な地方創生の取組を応援する中で、課題や情報の共有、課題解決のための新たな施策立案の知恵出しなどを行った。 <p> [地方創生の着実な推進(鳥取創生チーム拡大会議 H27.11.7)] </p> <p> 10月27日までに、全国最速で県及び全ての市町村の総合戦略が策定済となり、地方創生の取組のスタート地点に立った機会を捉えて、「とっとり創生チーム会議」のメンバーに、県内で活躍する女性や地域おこし協力隊など若者を加えた「とっとり創生チーム拡大会議」を開催。各自治体の総合戦略を共有・意見交換を行い、県民総参加で地方創生を実現していくことを確認した。 </p> <p> ○政策戦略会議(H27.10.13、H27.12.28に開催) </p> <p> 平成28年度当初予算の編成に向け、政策主導型予算編成システムとして、政策戦略会議を元気づくり推進本部の下に設置。平成28年度に取り組みべき政策課題の大きな方向性と個別の政策戦略事業について検討し、予算編成につなげた。 </p> <p> イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気づくり推進本部に、政策項目の推進のほか地方創生総合戦略の策定・実行・進行管理等の機能を設け、部局横断で機動的に対応した。また、元気づくり推進本部に設置したチームにおいても、市町村、団体、当事者との連携を深め、現場に出向いて十分に意見を伺うなど、県政課題に迅速かつ機動的に対応した。 <p> ウ 成果 </p> <p> ○元気づくり推進本部(部局横断チーム) </p> <p> [具体例] </p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て王国とっとり実現チーム H23年以来4年ぶり出生数の増(H26:4,527人→H27:4,624人、+97人) 合計特殊出生率の増(H26:1.60→H27:1.69、+0.09ポイントは全国2位の伸び) ・国際交流拠点とっとり推進チーム 外国人宿泊客数が大幅増加。当初設定目標6万人を大きく上回る10.3万人を記録 ※「元気づくり総合戦略」の基本目標「外国人宿泊客数」を上方修正のうえ改訂 外国人宿泊者数 策定当初 年8万人 → 改訂(6月末) 年15万人 ・IJUターン6千人・とっとり暮らし推進チーム H27年上半年期で909人のIJUターン受入者を記録したため、4年間のIJUターン受入者数目標を4千人→6千人に上方修正。(チーム名称も4千人→6千人に変更) H27年IJUターン受入者数は1,952人を記録している。 ・障がい者の暮らしやすい鳥取創造チーム 共同受注体制構築(ワークコーポとっとり10/1オープン) 水産加工品製造のための共同作業場11/3設置 | |

| 事業名 | 概要 |
|-------------------------|--|
| 県政推進費 (計画調査費) つづき | <p>○地方創生総合戦略「鳥取県元気づくり総合戦略（H27～H31年度）」</p> <p>1年目の評価を行った結果、総合戦略に掲げた取組188項目のうち、「既に達成」が1項目、「順調」が174項目で、これらを合わせた割合は9割となっており、総合戦略に沿った地方創生実現に向けた取組は順調に進捗している。</p> <p>一方で、「やや遅れている」と評価された項目が13項目あり、この取組進捗のために施策の見直し、充実を図る必要がある。</p> <p>また、東京一極集中を是正し、地方への新しい人の流れを創出するため、政府関係機関地方移転に取り組んだ結果、当県へは2つの研究機関の移転等が決定した。</p> <p><政府関係機関移転基本方針(H28.3.22)></p> <p>(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業能力開発総合大学校の調査研究機能一部移転 (独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹茶業研究部門(梨育種)鳥取拠点設置</p> <p>エ 課 題</p> <p>平成28年度は、地方創生の実現に向けた取組の本格展開、元気づくり展開の年であり、取組の着実な推進に向け、市町村、関係団体等との連携をより密にし、「元気づくり推進本部会議及びチーム会議」、「とっとり創生若者円卓会議」、「パートナー県政推進会議」などを通じて県民意見を伺いながら取組効果を高めていく。</p> <p>地方創生総合戦略の1年目評価において「やや遅れている」と評価された項目については、その原因を分析の上、目標達成に向けた施策の見直し・充実、取組の加速化を図る。</p> |

| 事業名 | 概 | 要 |
|-------------------------|---|---|
| 県政推進費 (計画調査費) つづき | <p>2 県・市町村行政懇談会</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>県内各市町村長と県の幹部（知事、副知事、統轄監、教育長、警察本部長、関係部局長）が会し、地方行政や地域の課題等に係る様々なテーマについて自由な意見交換を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>◆27年5月12日（火）</p> <p>議題 地方創生を進めるにあたり連携して取り組む事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生の推進について ・少子化対策の強化について ・移住定住の促進について ・観光振興について <p>◆28年1月26日（火）</p> <p>議題 (1) 環太平洋連携協定（ＴＰＰ）による鳥取県への影響とその対応について</p> <p>(2) 地方創生の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て施策の充実について ・移住・定住の促進について ・観光振興について <p>※平成23年度から懇談会の模様をインターネットによりライブ配信している。</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>県と市町村相互の意志の疎通が図られ、円滑な行政運営に寄与している。また、厳しい財政状況の中、市町村の意識改革や自立を促しながら、共通の認識のもと県・市町村の連携した取組をするための重要な場になった。</p> <p>(主な成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全市町村との情報共有・協議を経て、第1子と同時在園の第2子保育料の無償化（所得制限付き）につながった。 ・知事と市町村長がイクボス宣言を共同で実施した。 ・緊急アピール「環太平洋連携協定（ＴＰＰ）に伴う国内農林水産業への対応について」を採択した。 <p>エ 課題</p> <p>地域の現状や抱える課題について共通の認識を深め、連携して解決に取り組むため、開催方法や時宜にかなった議題の選定等、進め方を工夫して一層有意義な会議としていくことが必要である。</p> | |

7 決算調書
(総括表)
一般会計

(単位:円)

| 区分 | 科目 | 予算 | | | 現額 | | | 決算額の内訳 | | 翌年度 繰越額 C | 差引増減額 A-B-C | 備考 |
|----|--------|-------------|-------------|-----------|-----------------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|----------------|----|
| | | 当初予算額 | 修正予算額 | 繰越額 | 継続費及び 繰越事業費 繰越額 | 流出及び 流出増減 額 | 計 A | 決算額 B | 本庁 出納機関 | | | |
| 歳 | 一般管理費 | 332,381,000 | 59,392,000 | 0 | 0 | 412,110 | 392,185,110 | 383,618,082 | 383,618,082 | 0 | 8,567,028 | |
| 企 | 画総務費 | 0 | 174,592,000 | 0 | 0 | 0 | 174,592,000 | 170,083,173 | 170,083,173 | 0 | 4,508,827 | |
| 計 | 画調査費 | 15,210,000 | 15,000,000 | 7,733,240 | 7,733,240 | 0 | 37,943,240 | 13,471,506 | 13,471,506 | 0 | 9,471,734 | |
| 出 | 合計 | 347,591,000 | 248,984,000 | 7,733,240 | 7,733,240 | 412,110 | 604,720,350 | 567,172,761 | 567,172,761 | 0 | 22,547,589 | |
| 歳 | 国庫補助金 | 0 | 13,000,000 | 2,733,240 | 2,733,240 | 0 | 15,733,240 | 3,577,903 | 3,577,903 | 0 | △ 2,844,663 | |
| 入 | 物品売払収入 | 90,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90,000 | 207,140 | 207,140 | 0 | △ 117,140 | |
| | 雑収入 | 16,052,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,052,000 | 39,513 | 39,513 | 0 | 16,012,487 | |
| | 繰越金 | | | 5,000,000 | 5,000,000 | | 5,000,000 | 5,000,000 | 5,000,000 | | 0 | |
| | 合計 | 16,142,000 | 13,000,000 | 7,733,240 | 7,733,240 | 0 | 36,875,240 | 8,824,556 | 8,824,556 | 0 | 13,050,684 | |

(単位：円)

| 事業名 | 予算額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 差引残額 | 事業の計画と実績・成果 |
|-----------------------|-------------|-------------|--------|-----------|---------------------------------------|
| (一般管理費) | | | | | |
| 未来づくり推進局管理運営費 | 8,269,000 | 7,492,125 | 0 | 776,875 | 統轄監内及び県庁各所属との連絡調整を行い、効率的な業務運営を行うための経費 |
| 職員人件費 | 383,504,000 | 375,818,847 | 0 | 7,685,153 | |
| 所管替え配当 (赴任旅費・交際費) | 412,110 | 307,110 | 0 | 105,000 | |
| 目計 | 392,185,110 | 383,618,082 | 0 | 8,567,028 | |
| (企画総務費) | | | | | |
| 職員人件費 | 174,592,000 | 170,083,173 | 0 | 4,508,827 | 「6 主な事業に関する調べ」に記載 |
| 目計 | 174,592,000 | 170,083,173 | 0 | 4,508,827 | |
| (計画調査費) | | | | | |
| 県政推進費 | 5,732,000 | 5,445,929 | 0 | 286,071 | 「6 主な事業に関する調べ」に記載 |
| 県政顧問等会議費 (県政顧問会議費) | 789,000 | 477,819 | 0 | 311,181 | |

○制度内容

- ・ 県政顧問：13名（平成28年3月31日現在）
- ・ 業務：県政の重要事項（分野）に関する助言、提言をいただいたり、あるいは個別の課題について専門的見地からの意見をいただく。

○事業実績と成果

| 顧問氏名 | 活動日 | 内容 |
|---------|----------------|--|
| 県政顧問全員 | H27. 8. 10 | 鳥取県の地方創生総合戦略（素案）や高校生等の進学・就職等意識調査結果等を送付し、意見を伺った。 |
| ① 門脇孝氏 | H28. 3. 15 | 東京本部長が面談を行い、県政情報を説明。「子育て王国」の取組等について意見を伺った。 |
| ② 澤志郎氏 | H27. 9. 11 | 元気づくり総本部長、西部総合事務所長が面談を行い、県立大山駐車場・だいせんホワイトリゾートについて意見を伺った。 |
| ③ 下村節宏氏 | H28. 2. 22 | 東京本部長が面談を行い、県政情報を説明。農林水産業の振興等について、意見を伺った。 |
| ④ 田川博己氏 | H28. 1. 18 | 副知事、観光交流局長が面談を行い、山陰版DMO等について、意見を伺った。 |
| ⑤ 林田英樹氏 | H27. 5. 19 | 県立美術館整備基本構想検討委員会において、会長に選任。県立美術館構想について、意見を伺った。 |
| | H27. 12. 15-16 | 「第23回BeSeTo(ベセト)演劇祭2016」実行委員会顧問として国際委員等の知事面談に立会し、意見交換を行った。 |
| | H28. 2. 17 | 県立美術館候補地評価等専門委員会において、専門的な知見から立地の適合性について、意見を伺った。 |
| ⑥ 福宮賢一氏 | H28. 3. 7 | 東京本部長が面談を行い、県政情報を説明。明治大学との連携等について意見を伺った。 |

| | | |
|------------|----------------------|--|
| ⑦ 前田昭博氏 | H27. 10. 1 | 元気づくり総本部長が面談を行い、作家やアーティストの移住について意見を伺った。 |
| | H27. 11. 4 | 県内での個展開催に関連して知事面談を行い、作家やアーティストの移住について意見を伺った。 |
| | H28. 2. 17 | 県立美術館候補地評価等専門委員会において、専門的な知見から立地の適合性について、意見を伺った。 |
| ⑧ 山田憲典氏 | H27. 6. 4 | 日本財団と鳥取県との連携について仲立ちをいただき、日本財団会長と知事との面談が実現した。 |
| | H27. 11. 18 | 鳥取県×日本財団 共同プロジェクト協定書締結式に出席いただき、知事等と意見交換を行った。 |
| | H28. 2. 16 | 鳥取県×日本財団共同プロジェクト顧問団会議に出席いただき、知事、県内市町村長、経済団体や大学等の代表と意見交換を行った。 |
| ⑨ 米濱和英氏 | H28. 3. 24 | 「一般財団法人米濱・リンガーハット財団」を設立され、鳥取県・長崎県出身の学生のために奨学金制度を創設。知事面談を行った。 |
| 計 | 9名・19件（顧問全員への意見聴取1件） | |

県政顧問等会議費（県政アドバイザースタッフ会議費）

| | | | |
|-----------|-----------|---|---------|
| 1,913,000 | 1,332,703 | 0 | 580,297 |
|-----------|-----------|---|---------|

○制度内容

- ・アドバイザースタッフ：28名（平成28年3月31日現在）
- ・業務：政策課題の解決に向けた相談に対する助言、人的ネットワークを活用した団体又は人物等の紹介、必要な調査及び検討。

○事業実績と成果

| スタッフ名 | 関係所属 | 活動日 | 内 容 |
|-----------------|------------------|--------------|---|
| スタッフ全員 | | H27. 8. 10 | 鳥取県の地方創生総合戦略（素案）や高校生等の進学・就職等意識調査結果等を送付し、意見を伺った。 |
| 足立統一郎氏 ほか14名 | | H27. 8. 22 | 県政アドバイザースタッフ会議を開催し、地方創生総合戦略をはじめとする県政の主要課題について、意見交換を行った。 |
| ① 原誠氏 | 西部総合事務所 地域振興局 | H27. 4. 21 | 農林水産省の医福食農連携コンソーシアム整備等支援事業について、県庁関係課等と意見交換を行った。 |
| | | H27. 7. 31 | 農林水産省の医福食農連携コンソーシアム整備等支援事業について、県内での実証実験の実施等の意見交換を行った。 |
| | | H27. 10. 13 | 平成28年度農林水産省新規事業「健康な食生活を支える地域・産業づくり事業」について、意見交換を行った。 |
| ② 足立統一郎氏 | 商工労働部 | H27. 4. 24 | 「鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンター」移設セレモニーに出席いただき、意見交換を行った。 |
| | | H27. 5. 27 | 「韓国東海市向け原木輸出初荷セレモニー」に出席いただいた。 |
| | | H27. 11. 2-9 | インドでのビジネス環境やニーズ、企業が進出する上での課題等を探るため、「インド |

| | | | |
|-------------|-------------------------|-------------|---|
| | | | 経済視察団」として参加いただいた。 |
| | | H28. 1. 20 | 「インド・セミナー」に出席いただき、意見交換を行った。 |
| ③ 赤井孝美氏 | 観光交流局まんが王国官房 | H27. 5. 18 | 「まんが王国とっとりプロデュース会議」に出席いただき、マンガやアニメの活用について意見交換を行った。 |
| | 観光交流局まんが王国官房 | H27. 10. 30 | 「鳥取×ソウル まんが王国inチェミロ記念セミナー」の発表者として参加いただいた。 |
| ④ 和田収氏 | 観光交流局まんが王国官房 | H27. 5. 18 | 「まんが王国とっとりプロデュース会議」に出席いただき、マンガやアニメの活用について意見交換を行った。 |
| ⑤ 糸賀雅児氏 | 教育委員会事務局図書館 | H27. 10. 2 | 鳥取県立図書館開館25周年記念シンポジウム「地方創生に図書館は、どう貢献できるか」のコーディネーターとして出席いただき、アドバイス等をいただいた。 |
| ⑥ 南部真知子氏 | 県土整備部空港港湾課 | H27. 10. 23 | クルーズ誘致等、観光面での鳥取港の利活用についてアドバイスをいただいた。 |
| ⑦ 岡田武人氏 | 農林水産部畜産課 | H27. 11. 24 | 鳥取和牛輸出のための隘路等を探るため、生産現場等を視察いただき、関係者と意見交換を行った。 |
| ⑧ 宮原淳二氏 | 総務部行財政局業務効率推進課 | H27. 12. 16 | 「元気な職場づくりカイゼン発表会」に出席いただき、カイゼンの進め方等についてアドバイスをいただいた。 |
| ⑨ 山田桂一郎氏 | 生活環境部緑豊かな自然課 | H28. 2. 14 | 「世界ジオパークユネスコ正式事業化決定記念シンポジウム」の講師として出席いただいた。 |
| ⑩ 尾谷憲一氏 | 西部総合事務所地域振興局 | H28. 2. 26 | 伯耆国「大山開山1300年祭」準備委員会に出席いただき、今後の事業の進め方等についてアドバイスをいただいた。 |
| 計 | 19名・18件（スタッフ全員への意見聴取1件） | | |

県政顧問等会議費（総合教育会議費・パートナー県政推進会議費）

| | | | |
|-----------|---------|---|---------|
| 1,131,000 | 792,898 | 0 | 338,102 |
|-----------|---------|---|---------|

○事業実績と成果

（１）総合教育会議（３回開催…6/29、9/7、1/20に開催）

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」（平成27年4月施行）に基づく『総合教育会議』を設け、知事、教育委員会及び外部有識者による協議・意見交換を通じて、教育を取り巻く施策の効果検証や着実な進行を図った。

本県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について目標や施策の根本となる方針を明らかにするため、従前の「教育振興協約※」を継承する認識のもと中長期的な取り組み方針とともに毎年度の重点的な取組施策を定めた「鳥取県の教育に関する大綱」を策定した（平成27年7月30日付）。

また、教育に関する大綱の第二編について、最近の教育をめぐる状況の変化に的確に対応するため、重点取組施策及び取組指標の改訂を行った（平成28年3月29日付）。

※H24年3月には「教育振興協約」を締結し、知事と教育委員会とが連携した取組をスタート。H25年5月には知事、教育委員会、民間委員による「教育協働会議」を設け先行的に教育振興に取り組んだ。

| | | | | | |
|-----------------------------|--|-------------|------------|------------|--|
| | (2) パートナー県政推進会議(H27.8.23、H28.1.27に開催) 県民参画基本条例の理念を具体化し、パートナー県政の実現を目指すため、幅広い分野から県民を委員に募り、県民が県政の担い手として県政参画するために必要な仕組みづくりについて議論した。 | | | | |
| 政策研究費 | 5,645,000 | 1,577,494 | 0 | 4,067,506 | 中国地方総合研究センターから地域経済等分析した報告書資料集等の提供を受け、施策検討の参考としている。 |
| [加速化交付金] RESAS利用 促進事業 | 15,000,000 | 0 | 15,000,000 | 0 | 全額を翌年度に繰り越し |
| 明許繰越 県版総合戦略策 定費 | 7,733,240 | 3,844,663 | 0 | 3,888,577 | 「6 主な事業に関する調べ」 に記載 |
| 目 計 | 37,943,240 | 13,471,506 | 15,000,000 | 9,471,734 | |
| 合 計 | 604,720,350 | 567,172,761 | 15,000,000 | 22,547,589 | |

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

| 科目 | 事業名 | 金額 | 翌年度繰越額 | 左の財源内訳 | | | 繰越理由 |
|-------|------------------------------|------------|------------|---------|---------------------|------|--------------------------------|
| | | | | 既収入特定財源 | 未収入特定財源 | 一般財源 | |
| 計画調査費 | 地域経済分析システム (REAS) 利用促進事業費 | 15,000,000 | 15,000,000 | | 国庫支出金 15,000,000 | | 国補正により行う事業について、年度内の事業完了が困難なため。 |
| | 合計 | 15,000,000 | 15,000,000 | | 15,000,000 | | |

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|--------|--------|-------------|-----|---------|---------|-------|-------|--------|--------------|
| | 節 | 目 | | | | | | | |
| 物品売払収入 | 物品売払収入 | | 113 | 207,140 | 207,140 | 0 | 0 | | 刊行物売 払い収入 |
| | | 計(節) | 113 | 207,140 | 207,140 | 0 | 0 | | |
| | | 本庁執行分計(目) | 113 | 207,140 | 207,140 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 目計 | | 207,140 | 207,140 | 0 | 0 | | |
| | | 合計 | 113 | 207,140 | 207,140 | 0 | 0 | | |

(単位:円)

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|-----|------|------------------------|----|--------|--------|-------|-------|-------------------|----|
| | 節 | 目 | | | | | | | |
| 雑収入 | 雑収入 | 元気づくり総本部交際費口座利息 | 2 | 10 | 10 | 0 | 0 | | |
| | | 通勤手当支給誤りによる返納(平成26年度分) | 1 | 26,400 | 26,400 | 0 | 0 | 鳥取県給与総理 事務処理要領 | |
| | | 非常勤職員雇用保険料 | 16 | 13,103 | 13,103 | 0 | 0 | | |
| | | 計(節) | 19 | 39,513 | 39,513 | 0 | 0 | | |
| | | 本庁執行分計(目) | 19 | 39,513 | 39,513 | 0 | 0 | | |
| | | 出納機関執行分計(目) | | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | | 目計 | | 39,513 | 39,513 | 0 | 0 | | |
| | | 合計 | | 39,513 | 39,513 | 0 | 0 | | |

(単位:円)

(7) 現金の取扱状況
該当なし

1 3 税外収入未済額調べ
該当なし

1 4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ
該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

1 6 債務負担行為の状況調べ
該当なし

1 7 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ
(1) 負担金

(単位：円)

| 予算科目 (目) | 予算額 | 区分 | 負担金の名称 | 支出先 | 負担率 | 支出年月日 | 支出金額 | 支出の根拠法令等 (規約、要領等を含む) | 備考 |
|-------------|-----|----|--------|-----|-----|-------|---------|-------------------------|----|
| 計画調査費 | | | | | | | | | |
| 新規以外のもの | | | | | | | 450,000 | | |
| 本庁執行分計 | | | | | | | 450,000 | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | 0 | | |
| 目計 | | | | | | | 450,000 | | |
| 合計 | | | | | | | 450,000 | | |

(2) 補助金
該当なし

(3) 交付金
該当なし

(4) 委託料

(単位：円)

| 予算科目 (目) | 国補 単 の別 | 委託料の名称 | 委託契約の 相手方 | 当初契約 | | | 契約 | | 入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日) | 完了 年月日 履行検査 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 | |
|--------------------|---------------|-----------------------------------|-----------------------|---------|-----------------------|------------------------|------------------------|----------------|---------------------------------|--------------------------|----------|-----------|---------------------------|----|--------|
| | | | | 予定価格 | 変更契約 (最終) | 契約 年月日 | 契約 金額 | 契約 期間 | | | 契約 期間 | 支出 区分 | 支出 年月日 | | 金 額 |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計画調査費 | 国補 | 高校生、大学 生等の進学・ 就職等意識調 査業務 | (株) シセ イ堂デザイン ン | 870,480 | (27.7.3) 511,920 | 27.7.3 ~ 27.7.31 | 27.7.3 ~ 27.7.31 | 27.7.1 (免除) | 27.8.14 | 精 | 27.9.3 | 565,920 | 新規 文書ID 15-00062246 | | |
| 予定価格が50万円 未満のもの | | | | | | | | | | | | 450,360 | | | |
| 本行執行分計 | | | | | | | | | | | | 1,016,280 | | | |
| 出納機関執行分計 | | | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 目計 | | | | | | | | | | | | 1,016,280 | | | |
| 合計 | | | | | | | | | | | | 1,016,280 | | | |

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年3月31日現在)

| 種 別 | 前年度末 | 本 年 度 中 | | 本年度末 | 備 考 |
|-------------|--------|---------|---------|--------|-----|
| | | 購 入 額 | 使 用 額 | | |
| 郵便切手及び郵便はがき | 1,870円 | 37,046円 | 31,778円 | 7,138円 | |

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年3月31日現在)

| 前年度末未使用枚数 | 本 年 度 中 | | 本年度末未使用枚数 |
|-----------|---------|------------------|-----------|
| | 購 入 枚 数 | 使用枚数及び金額 | |
| 59枚 | 180枚 | 125枚 128,720円 | 114枚 |

(3) 基 金 該当なし

(4) 債 権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物 該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの） 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成28年3月31日現在)

| 現金、有価証券又は物品名 | 数量 | 金額 | 亡失、損傷年月日、時 | 同左場所 | 同左概要 | 報告年月日 | 会計局の審査結果 |
|--------------|----|--------------------------|------------|------|---|----------|----------|
| 両袖机 | 3台 | 円 403,322 (40,333) | 28年3月18日 | 課内 | 物品照合検査を行ったが現物を確認することができなかった。亡失物品の取得日は当課の創設前であり、これまでの組織改編の際に保管換え手続きが適切に行われていなかったことが原因と考える。 | 28年3月31日 | 賠償責任なし |
| OAデスク | 1台 | 55,105 (5,511) | | | | | |
| 事務用椅子 | 3脚 | 300,487 (30,050) | | | | | |
| つい立て | 1枚 | 50,000 (5,000) | | | | | |
| フィルムスキャナ | 1台 | 60,900 (36,483) | | | | | |
| 合計 | 9点 | 869,814 (117,377) | | | | | |

(2) 物品の照合

| 照合年月日 | 現物確認できなかった物品 | 現物が確認できなかった物品名 | 個数 |
|----------|--------------|----------------|----|
| 28年3月18日 | 有 ・ 無 | 両袖机 | 3台 |
| | | OAデスク | 1台 |
| | | 事務用椅子 | 3脚 |
| | | つい立て | 1枚 |
| | | フィルムスキャナ | 1台 |

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表 該当なし

(2) 償還状況 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 該当なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 該当なし